

令和5年度 学校関係者評価委員会

【意見交換】

【Q】校内ビブリオバトルの実施内容について

【A】事前にビブリオバトルの動画を視聴し、おすすめの本を準備しておく。
クラスでグループごとにビブリオバトルを行い、チャンプ本を決定する方法で行っている。

【意見】・初等教育で大切なのは「習慣づけ」であると認識している。高校生につながる力として、小学生のうちから様々な習慣づけをさせていきたい。
・朝読書の取組を継続させて高校へつなげたい。

【Q】1年生の総合的な探究の時間の発表に会つて

【A】今年度からの取組である。体育館で実施した。代表者がパワーポイントを用いて、1年間の取組について発表した。各発表には、講評を行い、モチベーションを高めた。

【意見】・他校では、公共施設で成果発表会を開催していることもある。地域にも成果を公開してはどうか

【Q】タブレットの活用状況について

【A】活用については、ICT推進委員に相談をしたり、教科会で研修を開いたりして、授業中での効果的な活用が進みつつある。

【意見】・小中学校では、教科ではまだ限定的で、特別活動で使っている状況である。中学校段階から情報活用教育を丁寧に行うべきだと感じている。

【その他】

○ 学校評価アンケートとからは、社会人の一歩手前として、指導されている点が高く評価されているように思う。

○ 「松元まるっとマルシェ」では、松陽高校生のボランティアや発表などの活躍が光り、地域内外へのアピールになったと思われる。

○ 通学路を地域の方に見守っていただき、生徒たちは恵まれていると感じる。今後とも地域とよい関係を築いて発展してほしい。

○ 設備面では、グラウンドからのボールが山林を越えていないかとの懸念の声を耳にする。部活動の充実に比例して、施設管理にも一層の配慮してほしい。

○ スクールバスの減便があり、生徒募集への影響を心配した。物価高騰の下、学校生活に関して、生徒保護者とも不安が大きいのだろうと思う。今後も様々な場面で応援していきたい。